

部会での検討経過について

平成29年 9月27日

第1回 常務委員会

- ・公園緑地に関する計画と現状
- ・公園緑地を取り巻く環境の変化
- ・府営公園の現状

平成29年11月20日

第1回 部会

- ・府営公園の意義
- ・大阪府公園基本構想の目標と府の取組み
- ・府営公園に対するニーズ

平成29年12月18日

第2回 部会

- ・府営公園の課題
- ・基本方針、基本理念

① 府営公園の意義・役割を整理する。

- 府営公園のあり方を検討する上で、次の整理が必要
 - ・施設緑地と地域制緑地の役割分担
 - ・府営公園の歴史やコンセプト
 - ・府営公園と市町村公園の担うべき役割
- 「大阪府における都市計画のあり方」で示された3層の都市構造の理念を実現するために、公園が重要な施設であることを打ち出していくべき

対応

「みどりの大阪推進計画」や「大阪府における都市計画のあり方」等における府営公園の位置づけや、各府営公園の成立ちを押さえた上で、府営公園の意義を整理した。

② 大阪府公園基本構想(H5)の目標に対する府の取組みを検証する。

対応

基本構想の「配置計画」、「整備計画」、「管理・運営計画」について、大阪府の取組状況を整理した。

③ 府営公園に対するニーズを把握する。

対応

公園利用者に関するアンケート結果の整理や、庁内各部局から府営公園を活用した事業連携策をヒアリングし、ニーズを整理した。

④ 公共性を保つための仕組み、緑地の質を確保する仕組みを検討する。

対応

引き続き、さまざまな先進事例を調査し、部会で施策の具体化等について検討を行う。

- ① 府営公園が各時代において様々な社会要請に対応してきたことが分かるように、府営公園の成立ちを整理する。

対応 各府営公園の成立ちを整理し、府営公園が各時代の社会要請に対応してきたことを確認。

- ② 公園毎のニーズも把握する。

- 府営公園に対するニーズをすべての公園で対応すると、各公園の個性が失われる。
- すべての公園で共通するニーズと個別公園のニーズの両方を考えながら、検討することが必要

対応 全体のニーズと公園ごとのニーズの両方を整理。

① 府営公園の現状や環境の変化を詳細に捉え、基本方針に反映させる。

- 公園の成立ちやニーズを詳細に整理したにも関わらず、その結果が、基本方針にどのように反映されているのかが、分かりにくい。
- 府営公園の現状や公園を取り巻く環境の変化をもう少し詳細に記述するべき。



成立ち等から、公園の意義を示した上で、府営公園を取り巻く環境の変化や公園の現状を詳細に記載し、基本方針を整理した。

② 基本理念を実現するために、マネジメントの強化が重要であることを打ち出す。



「持続可能な公園の整備・管理・運営の仕組みづくり」を基本方針に掲げ、基本理念を実現するために重要であることを整理した。